

製品名: アポリポタンパク質 E ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86823**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.1mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:500-1:5000,ICC/IF 1:200-1:500,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:36 kDa; Observed MW:36 kDa

抗原情報

遺伝子名	Apolipoprotein E
別名	AD2; LPG; APO-E; ApoE4; LDLQC5
遺伝子 ID	348
SwissProt ID	P08226
免疫原	マウスアポリポタンパク質 E の合成ペプチド

背景

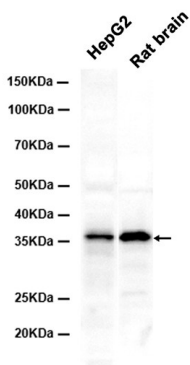
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、カイロミクロンの主要なアポタンパク質です。肝臓および末梢細胞の特異的受容体

に結合し、トリグリセリドに富むリポタンパク質構成成分の正常な分解に不可欠です。この遺伝子は、関連するアポリポタンパク質 C1 および C2 遺伝子とともに、19 番染色体上にクラスターを形成しています。この遺伝子の変異は、家族性異常 β リポタンパク質血症、または III 型高リポタンパク質血症 (HLP III) を引き起こします。この疾患では、カイロミクロンおよび VLDL レムナントのクリアランス障害の結果として、血漿コレステロールおよびトリグリセリドが増加します。[RefSeq 提供、2016 年 6 月]

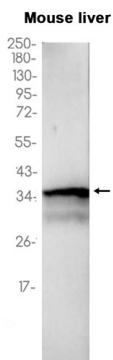
研究分野

-

画像データ



アポリポタンパク質 E ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、HepG2 細胞およびラット脳組織からの抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。



AMRe86823 を 1:1000 で使用してマウス肝臓組織抽出物をウェスタンブロット分析しました。